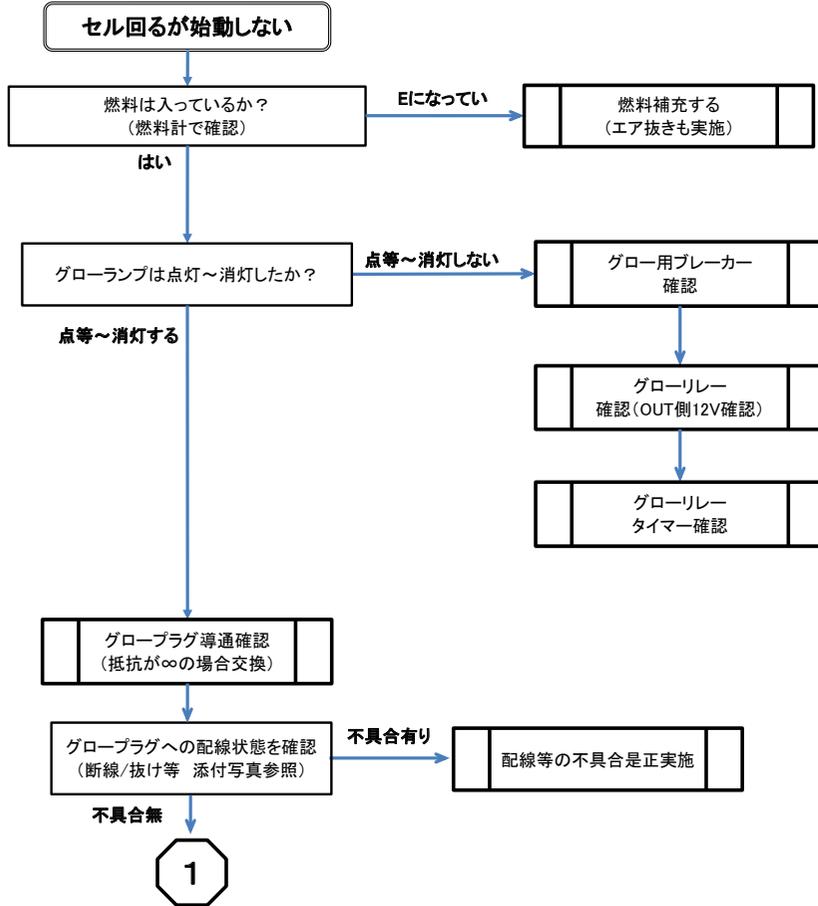
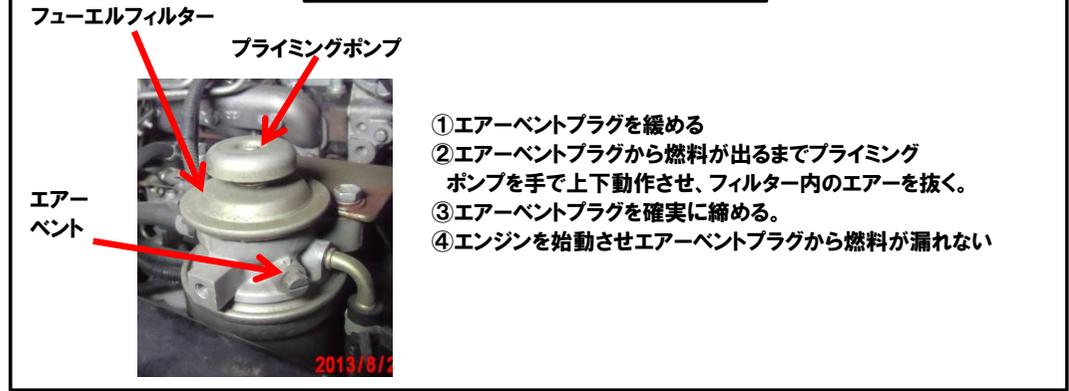


エンジン始動異常(セル回すが始動しない)
機種:9-18D



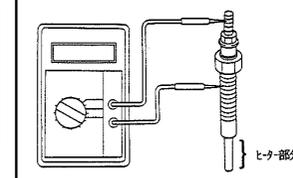
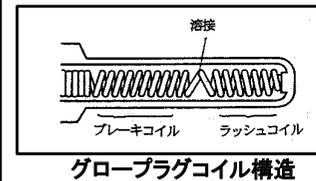
エア抜き方法(ダイハツ製エンジンの場)



リレーレイアウト



グロープラグに関して



グロープラグは先端部が赤熱するラッシュコイルと温度を制御するためのプレーキコイルの2コイルから構成されています。このグロープラグの状態確認は左図の様にグロープラグの端子とハウジング間の抵抗を測定します。
参考抵抗値:約0.1～5.0Ω
※①ヒーター部分が熱くなる可能性がある

エンジン始動異常(セル回るが始動しない)
機種:9-18D

1

エンジンのインジェクション部迄燃料がきているかをナットを緩めて確認する。(完全に緩めない事)

不具合有り

エンジンのインジェクション部迄燃料きているかをナットを

燃料噴射ポンプから燃料が供給されているか?
(燃料噴射管を外して確認する)

インジェクション部から燃料が供給されているかを確認。

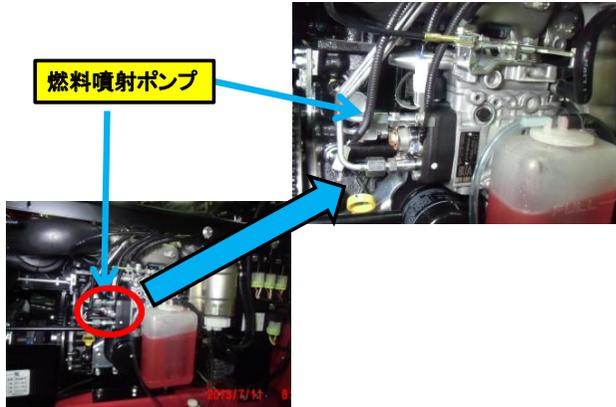
不具合無

インジェクションノズルを外して状態を確認する。
(カーボン付着が激しい場合は洗浄または別の物と交換して始動するか確認する。)

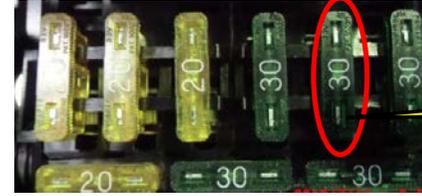
エンジン自身の要因が考えられる事から、エンジンの取扱い説明書に従い、調査を行う様にして下さい。

インジェクションポンプレイアウト

燃料噴射ポンプ

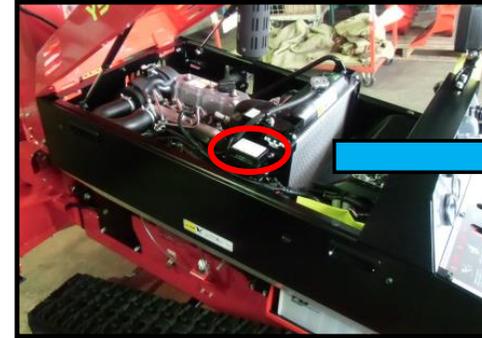


ヒューズホルダーレイアウト



ヒューズ(カバー-OPEN)

グローランプが不調の場合確認



ヒューズBOXレイアウト



ヒューズBOX

グローランプ/インジェクションレイアウト

インジェクションライン
(燃料供給ライン)

インジェクション確認Point
①燃料が供給されているか?
(燃料吹き出し確認)
②各インジェクション接続部での燃料漏れ等がないか?
(外観確認)
③インジェクションノズルが

グローランプ

グローランプ部確認Point
①右図赤○部電圧供給ライン
圧着端子部の確認
②各グローランプ部のナット
締付け状態(緩み等)
③グループプラグに電圧が正常に供給されているか

グローランプ用電圧供給ライン

